



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 アシードホールディングス株式会社
コード番号 9959 URL <http://www.aseed-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営企画グループ担当 (氏名) 橋本 義徳

TEL 084-923-5552

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,708	△2.5	244	8.6	239	10.4	167	8.0
25年3月期第1四半期	8,931	△4.7	225	△18.2	216	△25.5	154	△37.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 165百万円 (41.2%) 25年3月期第1四半期 117百万円 (△52.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	25.76	—
25年3月期第1四半期	23.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
26年3月期第1四半期	16,882		4,381	26.0			675.53	
25年3月期	15,602		4,293	27.5			660.57	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,381百万円 25年3月期 4,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,900	0.8	530	0.9	510	0.5	350	0.3	53.48
通期	32,800	0.7	580	6.3	570	8.3	380	0.0	58.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	6,747,624 株	25年3月期	6,747,624 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	262,088 株	25年3月期	247,388 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	6,495,914 株	25年3月期1Q	6,590,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策への期待感から円安・株高を背景として穏やかな回復傾向にあるものの、欧州の金融不安や新興国の景気減速の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機のロケーションや設置台数の飽和状態が続くなか、過剰な設置・取引条件競争に加え、業種業態を超えた価格競争の激化に伴う収益性の低下などにより、業界再編が一段と加速化しております。また、原発事故を起因とした電力供給問題が引き続き社会的な関心を集めるなか、自販機産業もこれまでの量的拡大から大きく転換し、環境との調和を重視した質的向上が強く求められております。

このような状況のなか、当社グループでは引き続き積極的かつ政策的に自販機のリプレースを進めて効率化を図るとともに、フルライン自販機の推進により過剰に設置された自販機の集約化を図りました。また、自社ブランド商品の育成と徹底したコスト削減に努め、収益構造改革に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,708百万円（前年同四半期比2.5%減）、営業利益244百万円（同8.6%増）、経常利益239百万円（同10.4%増）、四半期純利益167百万円（同8.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 自販機運営リテイル事業

消費者マインドに回復の傾向がみられるものの、節約志向や生活防衛意識は依然として高く、オフィスや公共施設等を中心に自販機1台当たりの売上高は低調に推移しました。また、同業他社や業種・業態を超えた事業者との条件競争も激しさを増しております。このような状況のなか、当社グループではアウトドアを中心に不採算自販機の計画的な撤去を進めるとともに、消費者ニーズに即した付加価値の高い商品を1台に集約して提供する「フルライン自販機」の推進と自社ブランド商品の育成に取り組みました。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は5,144百万円（前年同四半期比0.7%減）、セグメント利益は123百万円（同64.1%増）となりました。

② 飲料製造事業

春先は寒気の影響により全国的な低温となったことに加え、気温の変動も大きかったことから受注数量は前年比2.7%の減少となりました。このような状況のなか、ブランドオーナーに対し高品質で価格訴求力の高い清涼飲料と低アルコール飲料を積極的に企画・提案するとともに、自社ブランド飲料の製造・販売の強化と経費削減に取り組みました。

この結果、飲料製造事業の売上高は3,455百万円（前年同四半期比4.5%減）、セグメント利益は181百万円（同8.2%減）となりました。

③ 飲料サービスシステム事業

遊技場業界を取り巻く事業環境は厳しく、店舗あたりの売上高や参加人口は年々縮小する傾向にあります。このような状況のなか、遊技場等のお客様に対して、カップ飲料自販機のサービス価値を向上させる「アオンズ・カードシステム」の導入強化を図りましたが、既存導入店舗における使用枚数の減少は補えず、飲料サービスシステム事業の売上高は94百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益は8百万円（同61.3%減）となりました。

④ 不動産運用事業

不動産運用事業による売上高は13百万円（前年同四半期比20.4%減）、セグメント利益は29百万円（同0.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、7,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,266百万円増加いたしました。これは現金及び預金の増加312百万円、受取手形及び売掛金の増加698百万円、商品及び製品の増加30百万円及び前払費用の増加78百万円等によるものです。また、固定資産は9,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ、13百万円増加いたしました。これは建物及び構築物（純額）の減少24百万円、建設仮勘定の増加36百万円、投資有価証券の増加28百万円及び繰延税金資産の減少34百万円等によるものです。

この結果、総資産は16,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,279百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は9,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,330百万円増加いたしました。これは買掛金の増加697百万円、短期借入金の増加220百万円及び未払金の増加393百万円等によるものです。また、固定負債は3,005百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少181百万円等によるものです。

この結果、負債合計は12,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,192百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加いたしました。これは四半期純利益による増加167百万円、自己株式の取得による減少13百万円及び剰余金の配当による減少65百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は26.0%（前連結会計年度末は27.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,091,868	1,404,334
受取手形及び売掛金	2,314,814	3,013,132
商品及び製品	1,035,099	1,065,311
原材料及び貯蔵品	226,463	228,311
前払費用	886,836	965,095
繰延税金資産	66,731	111,650
その他	512,969	614,299
貸倒引当金	△4,345	△4,912
流動資産合計	6,130,437	7,397,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,186,188	1,161,960
機械装置及び運搬具(純額)	415,296	419,648
工具、器具及び備品(純額)	31,612	29,984
土地	3,779,081	3,779,081
リース資産(純額)	955,690	967,902
建設仮勘定	61,552	98,320
有形固定資産合計	6,429,421	6,456,897
無形固定資産		
のれん	506,359	488,201
リース資産	42,414	38,650
その他	29,931	29,391
無形固定資産合計	578,705	556,243
投資その他の資産		
投資有価証券	624,743	652,875
長期貸付金	31,549	31,525
長期前払費用	1,077,113	1,096,195
繰延税金資産	227,007	192,330
その他	546,479	542,638
貸倒引当金	△42,899	△43,374
投資その他の資産合計	2,463,994	2,472,192
固定資産合計	9,472,121	9,485,333
資産合計	15,602,558	16,882,556

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,705,984	3,403,355
短期借入金	2,350,000	2,570,000
1年内返済予定の長期借入金	910,980	861,747
リース債務	324,880	320,627
未払金	766,674	1,159,839
未払法人税等	167,695	100,794
未払消費税等	85,404	73,712
繰延税金負債	55	75
賞与引当金	131,293	54,738
その他	723,032	951,330
流動負債合計	8,166,001	9,496,221
固定負債		
長期借入金	1,831,354	1,649,974
リース債務	766,496	779,653
再評価に係る繰延税金負債	41,564	41,564
退職給付引当金	124,003	127,005
役員退職慰労引当金	161,480	159,642
資産除去債務	2,800	2,800
その他	215,025	244,525
固定負債合計	3,142,722	3,005,166
負債合計	11,308,724	12,501,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,472	798,472
資本剰余金	1,012,778	1,012,778
利益剰余金	3,221,078	3,323,398
自己株式	△191,779	△205,042
株主資本合計	4,840,549	4,929,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,731	△4,339
土地再評価差額金	△544,561	△544,561
為替換算調整勘定	△422	464
その他の包括利益累計額合計	△546,715	△548,436
純資産合計	4,293,834	4,381,169
負債純資産合計	15,602,558	16,882,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	8,931,860	8,708,842
売上原価	5,924,796	5,730,686
売上総利益	3,007,063	2,978,155
販売費及び一般管理費	2,781,728	2,733,462
営業利益	225,335	244,693
営業外収益		
受取利息	1,443	1,502
受取配当金	4,190	4,023
不動産賃貸料	1,444	1,444
受取賃貸料	4,545	4,479
受取保険金	308	791
受取補償金	—	1,177
その他	10,828	5,852
営業外収益合計	22,760	19,272
営業外費用		
支払利息	24,471	19,631
その他	6,667	4,853
営業外費用合計	31,138	24,485
経常利益	216,956	239,480
特別利益		
固定資産売却益	3,346	—
特別利益合計	3,346	—
特別損失		
固定資産売却損	5,952	—
固定資産除却損	111	166
投資有価証券評価損	11,387	683
特別損失合計	17,451	850
税金等調整前四半期純利益	202,851	238,630
法人税、住民税及び事業税	58,241	86,936
法人税等調整額	△10,371	△15,628
法人税等合計	47,869	71,308
少数株主損益調整前四半期純利益	154,982	167,321
四半期純利益	154,982	167,321

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	154,982	167,321
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,785	△2,608
為替換算調整勘定	1,116	886
その他の包括利益合計	△37,669	△1,721
四半期包括利益	117,313	165,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,313	165,600

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,182,935	3,618,478	112,965	17,481	8,931,860	—	8,931,860
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,676	216,422	505	38,398	278,002	△278,002	—
計	5,205,611	3,834,901	113,470	55,879	9,209,862	△278,002	8,931,860
セグメント利益	75,372	197,506	21,816	29,963	324,659	△99,324	225,335

(注) 1. セグメント利益の調整額△99,324千円には、セグメント間取引消去△1,792千円、のれんの償却額△2,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△95,023千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自販機運営 リテイル事業	飲料製造 事業	飲料サービス システム事業	不動産運用 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,144,423	3,455,590	94,914	13,913	8,708,842	—	8,708,842
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,437	193,540	499	40,261	254,739	△254,739	—
計	5,164,861	3,649,131	95,414	54,174	8,963,581	△254,739	8,708,842
セグメント利益	123,710	181,313	8,447	29,998	343,470	△98,776	244,693

(注) 1. セグメント利益の調整額△98,776千円には、セグメント間取引消去△1,340千円、のれんの償却額△2,507千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△94,929千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。